

2月

クラスだより

しいの実ぐみ ♪たのしいね♪

制作展では音の鳴るおもちゃを作りました。

手足型をとり、綿と握ると音が鳴る鳴笛を入れた感触も楽しめるおもちゃができました。布(平面)にペンで模様を描き、とんでもりやビーズをezanに入れたり、容器(曲面)に模様を描き、とんでもりやビーズを入れ、丸シールを貼ってオリジナリのおもちゃができました。どの子も真剣な表情で作り、完成したおもちゃを嬉しそうに振って遊んでいました。

○お気に入り○

子ども達一人ひとりがそれぞれのペースで立歩く「走ること」ができるようになり、室内でもお散歩へ行った際も身体を動かすことを楽しんでいます。

リズムあそびの曲を保育者が口ずさんだり、音積木で音を鳴らすとシャンパンをした人笑顔で身体を上下に揺らし、とも皋山にています。今まででは、自分のしたい遊びに夢中で音が鳴っても見ていることが“タカラ”た子どもも、最近では友達のしている様子を見て眞似したり、自分なりに身体を動かす姿が見られるようになりました。また“絵本”も大好きな子ども達です。みず組の保育室から聞こえてくるおはげの歌や、壁に貼ってあるおはげを見たらうなづか、おはげやいろいろな果物や出てくる絵本、“ざぶつ”“わわわ～”などの擬態語が出てくる絵本もお気に入りで、じっと集中して見ています。人差し指を鼻にあて、最後のページに出てくる“しー”的さをしています。

最近では、「お片づけよ～」と保育者が声かけると、おもちゃを元の場所へ戻すようにもなってきました。お片づけでもたね」と拍手をしながら声をかけ喜ぶ保育者を見て、子ども達も嬉しそうに拍手をし、「できたよ～」としています。

いいの実組での生活も残り1ヶ月となりました。
子ども一人ひとりとの関わり大切に、笑顔いっぱい元気いっぱいに過ごしていきたいと思います。

まだ寒い日もありましたが、少しずつ春の気候を感じられる日も出てきました。

早いもので今年度もあと1ヶ月となりました。季節の変わり目であるので、風邪や感染症に気をつけ、3月も元気に過ごしたいと思います。

2024.02.29 円町まふみ障害園

たんぽぽぐみ

“描いて楽しい”

先日の年賀作展はありがとうございました。子どもたちと一緒にケーキや絵を見ていたとき「ええとめたり」と嬉しそうに話していました。お絵描きでは1~2人ずつ進めていましたが、年度始め、緊張や不安な気持ちもあり、慎重に描いていたり、筆圧も今まで全然弱かずに子どもも、1年を通して、のびのび、ダイナミックに描けるようになっていました。描くことが本当に楽しいんだなと見ているこちらにまで伝わってくるほど、ほのぼの、ほのぼのとした表情で描いています。手のほのぼのをコントロールする力も育てました。わざとペンを動かしてそれが描けるようになってくると、それを身に成長した事があります。椅子に座って描き始め、通常紙の上まで描きたい気持ちが出てきて、立ち上がりのびのびと描く姿もありました。手の運動であり、感覚を楽しむなど、描きの経験と積み重ね。



“かた”が始まりで生きます。黙々と集中して描いている子どももいます。描きたがから「これはののちゃん」「ハナ」「おつきさま」というように保育者に伝え対話を深め、笑顔も増えてきました。描く遊びを通して点や線や形、感触など色々な表現を発見していく時期であり、活動を通してリズム感や感覚の豊かさ、外の世界へはたらきかけていく積極性も育んでいきます。色々な感覚が育っていくこの時期にしか描けない絵はとても素敵です。また年度末に1年間描いた絵をお手取りしていただきますが、その時の子どもの姿を思い浮かべながら、一緒に見ていたければと思います。

トイレで“出たよ～”

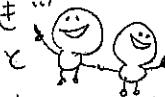
1日に4回ほどトイレへ行くタイミングを作り過ごしています。オムツに出ると「おしこ出した!」「うち出したよ～」と保育者に伝えれる姿も増えています。オムツに出してもトイレのタイミングで便座に座るところが、出る姿も見られます。「出た! これにあつこ～」と嬉しいです。“早くパンツに!”という大人の思いもあるかと思いまが、膀胱の機能が発達するまでは、膀胱にためらうる尿量も少ないので、成長と共にまずは子どもたちの気持ちやペースを大切にトイレで出来た嬉しい気持ちや意欲を伸ばしていくほうへ、焦らず少しづつ感覚やタイミングを掴んでいなければと思います。

* * . * * . * * . * *

みすぐみ

お散歩 山
「まうはど、ちこいこうか？」

2月に入り、のんびりお散歩に出かける経験、馬鹿を増やしました。分かれ道に来ると「ど、ちに行く?」と子どもたちに聞いて「こ、ち!」「あ、ち!」と子どもたちが決めます。竟、見かづかれたと保育者2人でジャンケンをして「小林先生が勝ち、たらこ、ち、伊藤先生が勝ち、たらこ、ちね」と決めるので、自分の竟、見かづかれた道に決ました。子どもたちも納得でニコニコ進みます。道端に咲く花や草に目を向けたり、マンホールを見つけて水の流れの音を聞き、「すいどうかんがある!」「あ、クレーンしゃがある!」などなど、ゆるい子どもとの会話を楽しみながら沢山歩きました。日時に公車などではなくゆったりとした気持ちで出掛けるお散歩もとっても素敵だと感じました。



おげけ 見てくれてありがとう

子どもたちが“大好きなおげけ”を見てくれてありがとうございます。世界を子どもたちが再現しました。子どもたち（人）といが“好きな素材を選び取って作り、どれも子どもの子どものいい作品になりました。子どもたちも嬉しそうな表情を見せていました。一緒に見ていただけ、ありがとうございました!

①おねがい！

かぜ組へ進級すると給食後、おやつ後の口拭き。タオルがいらなくなります。(口元が汚れた土場合は水で洗います)少しずつ慣れていくために3月からおやつ後の口拭きタオルを下ろします。給食用の1枚だけセットして下さい。※トイレ用の手拭きタオルは必要です。